

## 認定基準「充実段階」について

## ■新しい充実段階評価（厚生労働省の通知より）

- ①評価結果は、救命救急センター運営事業費の補助額や、診療報酬点数の救命救急入院料加算の施設基準に反映（従来どおり）
- ②H30評価より、ストラクチャー中心の評価からプロセスも含めた評価への見直しが行われ、新しい充実段階評価を適用
- ③新しい充実段階評価においては、新たにS評価を創設し、S・A・B・Cの4段階の評価とし、これまでの「是正を要する項目」に加え、「評価点」を用いて評価

## ■評価区分の新旧対照（厚生労働省の通知より）

(旧) 評価区分			(新) 評価区分				
A	B	C	是正を要する項目（項目数）				
			0	1~4	5~8	9~20	
B・C以外	2年間継続で是正を要する項目（点数）が22点以上	3年間継続で是正を要する項目（点数）が22点以上	90~100	S	A	B	-
			72~89	A	A	B	C
			36~71	A	A	B	C
			0~35	A	A	B	C

※府の救命救急センターの認定基準への反映は、従来の評価Aに、評価Sを追加する。

■充実段階評価の経過

医療機関名	H26評価	H27評価	H28評価	H29評価	H30評価		
					点数	要是正の項目	評価
大阪急性期・総合医療センター	A	A	A	A	91	0	S
関西医科大学総合医療センター	A	A	A	A	90	0	S
大阪府済生会千里病院（救命C）	A	A	A	A	92	0	S
大阪医療センター	A	A	A	A	90	0	S
近畿大学病院	A	A	A	A	83	1	A
大阪府三島救命救急センター	A	A	A	A	80	2	A
大阪市立総合医療センター	A	A	A	A	98	0	S
りんくう総合医療センター（救命C）	A	A	A	A	93	0	S
大阪府立中河内救命救急センター	A	A	A	A	71	1	A
大阪大学医学部附属病院	A	A	A	A	79	2	A
大阪赤十字病院	A	A	A	A	77	1	A
大阪警察病院	A	A	A	A	92	0	S
関西医科大学附属病院	A	A	A	A	90	0	S
大阪市立大学医学部附属病院	A	A	A	A	87	1	A
岸和田徳洲会病院	A	A	A	A	93	0	S
堺市立総合医療センター	-	-	A	A	84	1	A

評価割合  
S：56.2%  
（9カ所）  
A：43.8%  
（7カ所）

府内の救命救急センターはS評価が多く、他府県と比較すると高い水準にあると言える

■全都道府県の評価別施設数の経過

評価	H26評価	H27評価	H28評価	H29評価	H30評価	
					施設数	割合
S	-	-	-	-	68	23.5%
A	265	269	278	284	217	75.1%
B	0	1	1	0	4	1.4%
C	1	1	0	0	0	0.0%
計					289	

評価割合  
S：23.5%  
A：75.1%  
B：1.4%  
C：0.0%